

● 地域の犯罪情勢に即した総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者を守る取組の推進

施策目標 (PLAN)

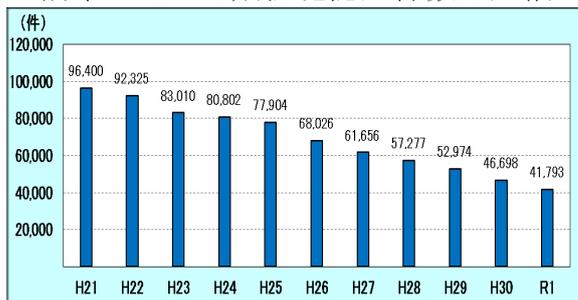
犯罪抑止総合対策の推進

実施項目 (DO)

- 1 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- 2 子供・女性・高齢者を犯罪から守るための対策の推進

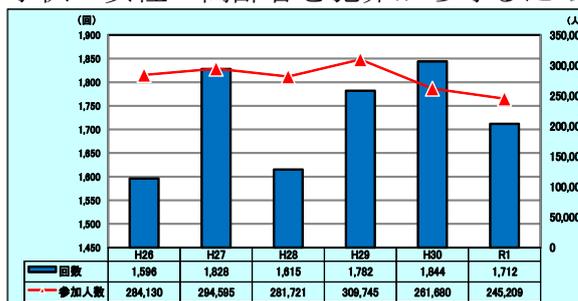
実績 (成果) (CHECK)

- 1 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
 - ※ 前年に比べて刑法犯認知件数は大幅に減少

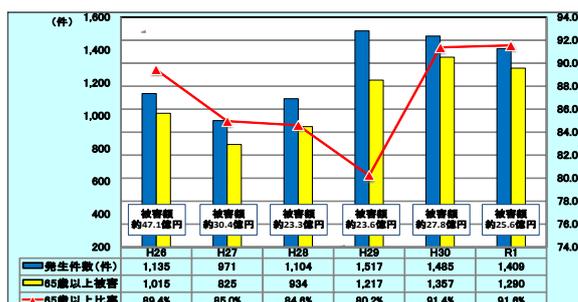


- 刑法犯認知件数 41,793件 (前年比-4,905件、-10.5%)
- ※ 平成15年以降17年連続減少

- 2 子供・女性・高齢者を犯罪から守るための対策の推進



- 防犯ボランティア団体や地域住民の見守り活動、関係団体による「ながら見守り活動」の推進
- よくし隊レディ「あおぼーし」による防犯指導、広報啓発活動等により、子供の危険回避能力や自主防犯意識の向上を促進



- 電話d e詐欺の発生状況(暫定値)
 - ・認知件数 1,409件 (前年比-76件)
 - ・被害額 約25.6億円 (前年比-約2億2千万円)
 - ※ 過去5年平均(約30.4億)より少ない

課題及び方針 (ACTION)

- 1 課題
 - 刑法犯認知件数は減少しているものの、子供・女性が被害者となる性犯罪や高齢者が被害者となる電話d e詐欺は依然として高い水準で発生しており、引き続き被害防止に向けた取組を推進する必要がある。
- 2 方針
 - 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
 - 子供・女性・高齢者を犯罪から守るための対策の推進